



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

郡上長良川ロータリークラブ

クラブテーマ **王道**

会長：島崎秀樹 副会長：野島征夫 幹事：山口里美

例会日：毎週水曜日 18：30～

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター2F

TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191E-mai：gsrc@abelia.ocn.ne.jp 発行 クラブ会報委員会

第2047回 令和3年11月10日(水)

本日の行事 クラブフォーラム（ロータリーについて）

2021-22年度

島崎秀樹会長

幹事報告

山口里美幹事

* ガバナー事務所より

・ 地区大会の案内 締切 12・17

・ 12月ロータリーレート 1\$ 114円

・ ロータリー月間リソースの案内

・ ロータリー研究会 記念講演会 YouTube

視聴に変更 12月8日配信

* 地区事務所より

・ 地区補助金申請のお知らせ

・ ロータリー財団 補助金申請アンケート提出のお願い

・ 女性会議プログラム 拝受

* 美濃 RC より

・ IMに関するお願い

・ 親睦ゴルフ大会収支報告書

* 例会変更 関、関中央、可児 RC

* 週報拝受 関中央、志摩 RC

第2046回例会報告

会長挨拶

2021~2022年度 畑中知昭直前会長

皆様、今晚は。

本日、島崎会長は牛タンを食べに仙台へ行っておりますので、代わりに務めさせていただきます。

皆さんの席にシールを配らせていただきました。「GIAHS 鮎の日」皆さんもご存じのように、白鳥でいくとあゆパークがありますが、県には他の施設もあって、世界農業遺産を進めていくという事を県でやっているわけです。本日夕方、県庁へ行きこのシールを2束貰いました。他にもお土産を色々貰ってきました。何をしに行ったかという、県の方では他の施設として、今うちが携わっている所では、関市に漁業センターがあり、今の時期は採卵をしています。漁業者から卵を持っている鮎を大量に買って、関市の漁業センターで採卵をして稚魚を育てて放流をします。この放流魚は、岐阜県の放流の量の半分は関市の漁業センターが担っています。うちでも昨年からの工事に邪魔していますが、自然相手に工事も左右されます。夏頃では、「放流の魚が出ていかないと仕事が出来ない」と言う、「いつ出ていくか川に聞いてもらわないと分からない」と施設に言われます。今は採卵をしているので採卵する魚がいつ来るか聞くと、川に聞かないと分からないと言われます。自然相手に中々川に聞かないと分からない仕事ばかりで、そのうえ春までには終わらせないといけない仕事ばかりです。

たまにはこの席で、自慢話をしようと思います。なぜ県庁に行ったかといいますと、4時半に県庁に行くように2週間前に言われました。今日表彰をしてもらいました。去年行った関の漁業センターで、工事をすると点数がつくんですが、よい点数をいただきまして、今日表彰に向かったわけです。表彰の場所へ15分前に行くと、「畑中さん早いんですね」と言われました。表彰には何社があるので普通5分くらい前には行くだろうと思ったら、表彰はうちの会社だけでした。「畑中さんだけのための表彰式です」と言われました。どうしてももらえるかという、点数制度でよい点数を取るには、当然ながら現場も書類もしっかり出すことです。他の所と違う所は、現場へ行く現場員は現場で仕事をする段取りをすることと、写真を撮って整理を現場でするくらいです。石徹白さんの所のように担当者が書類まで全部、昼間は現場に行くと夜は書類をするみたいな感じだと思います。うちは現場員は書類は一切作らずにネタの写真を会社にメールで送るだけで、会社で書類化して県庁へ郵送します。そうすると現場員が変わっても同じ書類が出来るので、良い点数を取るとずっと取れるというやり方をしています。現場でいくと、その現場へプラント屋さん設計もしていて、本来ならプラント屋さんうちが設計を預けるわけですが、うちでいくとそういうことはしないで、プラント屋さんの図面は見ますが、うちでは設計再構築をして、もう一度練り直して、このやり方でどうですか、ともう一度考え直しをします。そうするとプラント屋さんが確立化してやるよ

りもより施設を使う人にとっては要望を聞いてもらえるので喜ばれます。うちとしても少し見幅が出るので、双方に良いという事で、なるべく決まった所には預けずにうちで再構築をするという事をします。お陰様で今日表彰してもらえました。石徹白さんや山下さんの所のように土木系の会社は表彰が多いと思いますが、設備は中々なく、中濃地区では近年ではないと思います。一人が現場で携わるだけで一人が表彰される訳ではなく、何人も裏で多くの社員が携わっていて、みんなで出来上がった表彰だと思えます。明日会社で、皆さんのお陰で表彰してもらえたと報告しようと思えます。ありがとうございました。

会員卓話（SDGsについて）

若尾隆司君

今日はSDGsの話をする。

最近、SDGsは急速に浸透しており、皆さんもご存じだと思いますし、すでに取り入れられている会社さんもあるかと思えます。今回の卓話は、SDGsの入口的な話をしますので、皆さんと共通認識を持てればと思っております。

また、SDGsは地球上の全ての人を対象となっていますので、今日をきっかけに皆さんにも取り組んでいただければと思えます。

今、アフターコロナが話題となっていますが、個人的には、アフターコロナでは地方の時代が到来すると考えています。日本は人口が減少して少子高齢化が進み、生産年齢人口も減少しており、社会問題となっています。これは、郡上でも岐阜県全体でも重要な問題となっています。私は柳ヶ瀬支店で岐阜市内の19の支店の総括業務をしておりました。3ヶ月に1度、業務運営方針についてプレゼンする機会があり、岐阜市の人口や事業所数などの推移について分析することがありましたが、人口と事業所数の減少は岐阜市にとっても大きな課題となっています。現在、柳ヶ瀬の周辺には多くのマンションが建設され、名古屋のベッドタウン化に向かっており、どのように魅力ある街づくりを行い、人口の維持・増加を図っていくかが重要な取り組みとなっています。

地方で人口減少が起きた要因は、東京の一極集中が原因ではないかと思えます。若い人は東京にチャンスがあると考え、東京に出たがります。もちろん、東京でも暮らす人の収入は日本で最も多い状況にありますが、一方で、支出も東京が最も多く、実質的な所得金額は、日本でワースト3とも言われています。一人では、豊かな生活をするための収入が得られず、夫婦で長時間働かざるを得なくなり、子どもを育てる時間が減少し、少子高齢化に繋がっていった。これが日本の流れになったのかなと思えます。

ところが、コロナの蔓延により生活スタイルが変わり、日本の状況も変わりつつあります。コロナをきっかけとしてDXが加速し、東京にいなくても生活ができ、仕事も出来るという状況が起きています（十六銀行でも、コロナ蔓延中には、本部勤務の行員は在宅勤務を実施しました）。企業も東京を出始めており、パナソニックという人材派遣会社は、淡路島に本拠地を移転しました。また、日本には海外に依存をする企業も多くありますが、物が作れない、来ないという事を経験したことで、海外に出ること自体がリスクであると認識しました。今、日本の地方が見直されるチャンスが到来しています。

郡上をはじめとする地方にはチャンスがあると思っておりますSDGsに取り組むと、夢があつて面白くなると思えます。また、ロータリーの奉仕の理念という点から考えればSDGsに取り組むやすくなると思えますので、SDGsについての理解を深めていただけたらと思えます。

SDGsは、持続可能で多様性と包摂性のある17のゴールと169のターゲットから構成されています。これは国連による国際的な提言の集大成です。そもそも国連は、世界の環境や社会問題について提言してきました。まず1992年に地球サミットがあり、アジェンダ21と環境問題を提言しました。続いて、2000年に国際ミレニアムサミット開発目標（貧困や飢餓、教育など、いわゆる発展途上国が良くなるような目標）を立てました。その時に、ミレニアムのMを取ってMDGsと名付けました。そして2015年には、MDGsに「気候変動」と「格差」を加えてSDGsという目標を作るに至りました。

SDGsの17の目標には、世界が目指すなりたい目標が決められています。それぞれの目標を達成するために169の項目があり、一つずつ埋めていくと、17の目標が達成できるという仕組みになっています。

SDGsには、環境をしっかりとした上で、社会が成り立って、そして経済が成り立つという考えを表したSDGsウエディングケーキモデルという考え方があります。

郡上でも、数年前に起こりましたが、世界では多くの自然災害が発生しており、地球の温暖化が大きな原因であると言われています。この地球の温暖化を改善するためには、脱炭素を進めていく必要があるため、世界的に脱炭素に向けた取り組みを強化していく流れになっています。日本も2050年までにカーボンニュートラルをゼロにするという目標を掲げました。これは、工場などで排出される二酸化炭素など温室効果ガスの量を森林が吸収する量と相殺するというものです。この動きは加速しており、いわゆる日経225

社のうち 85 社がカーボンニュートラルゼロの目標を掲げました。海外では、フォルクスワーゲンが下請け企業にカーボンニュートラルゼロを義務化したというニュースもありました。これは、サプライチェーン全体でゼロにしていこうという動きであり、カーボンニュートラルは大企業だけでなく、あらゆる規模の企業で必要とされる取り組みとなってきています。

SDGs は、前向きに取り組めば会社にとってメリットになりますし、取り組まなければリスクになります。前向きに取り組むことで、社会から選ばれる企業、人物になるはずですよ。

現在、主な活動の例として省エネがあります。省エネを強化することで経費が削減された、世間に取り組みをアピールすることが出来ますので、企業の評判は上がり、良い人材が入ってくる可能性が高まりますし、会社で働く従業員のモチベーションも上がるのが期待できます。

環境の話に戻りますが、郡上は、豊かな森林や川があり、地域の特性を生かしたCO2 の削減ができる地域です。

これまでは、インフラ整備というと、道路や砂防を作っていましたが、緑のインフラを作りましょうというグリーンインフラの流れが注目を浴びています。

今後、森林の整備が行われることで、治水や土砂災害防止が進むほか、整備の多様性が向上し食料などの地域産業の活性化も期待できるため、そういった面でも、郡上には大きなチャンスが到来していると考えています。

地域のリーダーである皆さんはSDGs の取り組みを強化することで、雇用が創出され、郡上が盛り上げれば良いと思いますし、十六銀行としても微力ながらご支援が出来ればと思っています。

お配りした資料の中に、「あなたはすでにSDGs に貢献している」というものがありますが、SDGs 経営に取り組むという事は時代の要請ですし、チャンスにもなりますので、ぜひとも、早く取り組んでいただけたらと思います。ものの本によると、SDGs に関連したビジネス分野で年間 12 兆ドルの価値を産み、3 億 8000 万人の雇用が創出されるそうです。

資料にあるチェックリストに基づいて、会社や家庭で出来ていることを確認していただくとSDGs の取り組みのきっかけになると思います。実際に会社や家庭で目標を定められましたら、「清流の国ぎふ」SDGs に推進ネットワークという組織の会員に登録してみてください。現在の会員数は 816 会員（10 月 22 日現在）となっています。ちなみに、郡上市は、市として会員になっています。また、日本SDGs に協会というものもあり、近隣では、下呂温泉観光協会が加盟しました。

最期に、十六フィナンシャルグループも 10 月にSDGs 宣言を行いました。4 月には地方創生部を創立、SDGs 推進室を作り、SDGs に対するアンテナを高くして地域・企業の皆様のお力になる事に注力しておりますので、いつでもSDGs や地方創生の情報を頂ければと思います。時間が来ましたので、卓話を終わりたいと思います。ありがとうございました。

委員会報告

IDM報告 石徹白秀也君

ニコBOX

ニコBOX委員会 清水英志君

郡上八幡RC 岩出様 久しぶりです。今日もよろしくお祈りします。

畑中君 本日は会長代理です。皆さんよろしく。

島崎君 本日は例会を欠席して申し訳ありません。現在仙台にて砕石講師の更新講習会を木曜日まで受けております。

山口君 岩出様、ようこそ郡上長良川RCへ。楽しんでってください。

寺田澄男君 若尾君、SADs の事、よく分かっていませんが、分かり易くお話いただけること期待します。

和田良一君 岩出君、お久しぶりです。百姓は終わりましたか。

遠藤君 明宝（小川）トンネルが完成したので、今度通って下呂まで行ってこようと思います。

石徹白君 紅葉のシーズン到来ですね。石徹白、来週あたりから見頃になります。

美谷添生君 岩出君久しぶり、ようこそ。先日、和良地域協議会との交換会で息子に出会いました。たくましく成長し、楽しみですね。

井俣君 24 日 日曜日、岐阜ワールドローズガーデンにて、フラダンスの発表会がありました。コロナ禍で 2 年ぶりでした。舞台にきれいな方がと思ったら、里恵子さんでした。踊りも上手で、とても素敵でした。私も初参加させていただきました。

小島君 今日、大口の車の買い取りの話が 4 件ありました。皆様も車の下取り時は当店へ、高価買取致し

ます。

杉山君 コロナも収束してきて、リアルな会議がやや増えてきました。「空気感」とか「間」がある対面の会議はやっぱり良いですね。

佐藤君 女の子の孫が産まれました。

大村君 早退します。すみません。

美谷添里恵子君 10月も残り少なくなりました。コロナ感染者数減って嬉しいですが、まだまだ気を緩められませんね。

藤代君 岩出君ようこそ、歓迎致します。いよいよ冬が近づいてきます。風邪をひかないようにしましょう。

同文 羽土君、山下君、寺田正実君、清水君、和田智博君、若尾君

次回行事予定

11月13日 地区女性会議（都ホテル）

11月19日 IDM（ホスト：清水君）

11月17日 会員卓話（簗哲朗君）

11月20日 地区職業奉仕研修セミナー

出席報告

出席委員会 和田良一君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率	出席免除
第2045回	33名	25名	6名		80.65%	1名
第2046回	32名	24名	6名	1名	80.65%	1名